

図書館だより



No.17 溝口町立図書館 Tel・Fax 63 - 0070

こどもの読書週間

「こぎだせ、本の海へ」

四月二十三日「こどもの読書の日」から、子どもの日を中心に三週間こどもの読書週間がはじまります。

期間中「お話し会」を行います。たくさんのお話を、お待ちしております。

お話し会

とき 四月二十四日(土)

午後二時

ところ 図書館絵本コーナー

内容

「でんでんぼつこの会」の皆さんの絵本の読み聞かせ・わらべうた・手あそびなどです。

月曜日開館します

新入学生のバスの待ち時間等にあわせて四月五月の月曜日を開館します。ご利用ください。

図書館閉館について

ゴールデンウィーク中の四月二十九日(木)、五月一日(土)～五日(水)は閉館させていただきます。ご了承ください。

本の移動をしました

「本が増えましたか？」と声をかけられる方や、いつもあるはずの書架の前で「あれ？」と不思議そうな顔の方がおられます。

開館して一年半、たくさんの方の受け入れと共に一部の書架がいっぱいになり、図書の移動を行いました。わからない時は、職員に遠慮なくお尋ねください。

ぐるぐるアート展開催中

自然や家族などへ「ありがとう」の気持ちを文字にして描くデザイン画、ぐるぐるアートの展示を行っています。ご覧下さい。

ヤングアダルトコーナーができました

一月に「山陰合同銀行」から寄贈していただいた書架と図書券でヤングアダルトコーナーを作りました。場所は絵本コーナーの近くです。皆さんどんどん利用して下さい。



本の紹介

運のつき

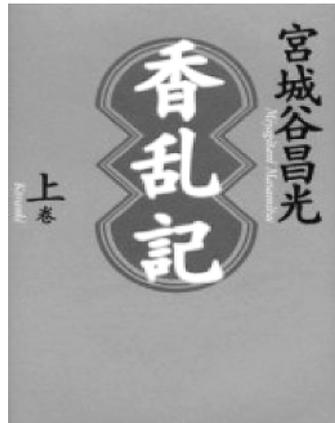
養老 孟司/著
マガジンハウス



医学部を出たのに医者になりそびれ科学をやったのに科学者になりそびれ、65歳にしてベストセラーを出した。人生、なにが起こるかわからない。自分は一生なにをしてきたのか。それをお話してみようかな。死から始める

香乱記 上巻

宮城谷昌光 / 著 毎日新聞社



秦の始皇帝の時代、故国・斉の独立を目指して立ち上がった田家末弟・田横を主人公とする歴史小説。田横は、将来王になると予言されたが、生命を狙われて斉を出奔する。始皇帝の太子・扶蘇の元に至り厚遇を得るが……。上・中・下の三巻

老い方、六輔の。

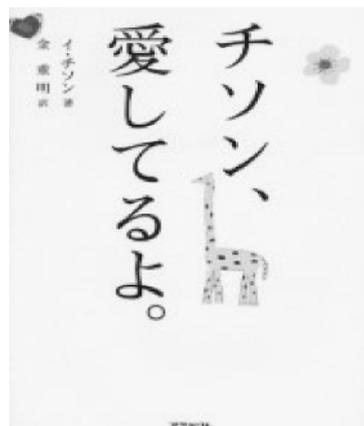
永六輔/著
飛鳥新社



『生き方、六輔の。』につづく第2弾! 医療制度に無関心でいることは一種の老化現象、へこたれない秘訣、言葉に込める思い・手紙で通わず心など、“生き方の達人”が提案する、老い方の極意! 「よく老いることは、独り上手になることです。」

チソン、愛してるよ。

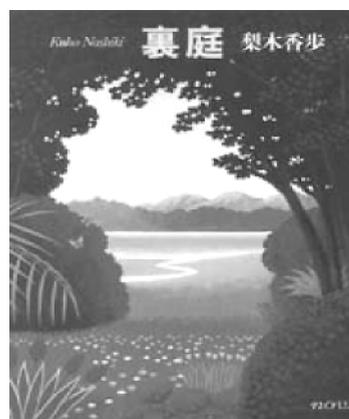
イ・チソン / 著 アスペクト



誰かがわたしにきました。「昔の姿に、事故の前の自分に戻してあげると言われたらどうする。」と。バカと言われるかもしれませんが「戻りたくない」です。…交通事故で顔も体もまっ黒焦げになるほどの大火傷をおったチソン。韓国で30万人が涙した、ベストセラー。

裏庭

梨木香歩 / 作 理論社
第11回児童文学ファンタジー大賞



バーズ屋敷には不思議な秘密があった。偶然その“裏庭”に迷いこんだ照美は、死者たちの世界から重大な任務をひきうけて冒険の旅に出発する…。日本とイギリスを結ぶ三世代の人間たちの因縁ぶかいドラマがあった。

999ひきのきょうだいのおひっこし

木村 研/文
ひさかたチャイルド



溝口町出身、児童文学作家、木村研さんの新刊。999匹の蛙が育ち、小さな池はぎゅうぎゅう詰め。そこで引っ越すことになったが、ハプニングの連続。はたして、引っ越しできるかな。

新しく入った本



文学

私の庭 北村萬月/著
嗤う闇 乃南アサ/著
生まれる森 島本理生/著
銀行籠城 新堂冬樹/著
洵作の森 田中章義/著
おとなを休もう 石川文子/著
夫というもの 渡辺淳一/著
1ポンドの悲しみ 石田衣良/著
猫舌男爵 皆川博子/著
へのへの夢二 久世光彦/著
赤い水、黒い水 鷲沢萌/文
オオカミのあっかんべー 木村裕一/著

社会・教育

夜回り先生 水谷修/著
アメリカは恐怖に踊る
バリー・グライスナー/著
中国人連続強盗団 織川隆/著
写真で綴る 昭和30年
農村の暮らし 武藤盈/写真
年金が消える 榊原英資/著
目からウロコの日常物観察
野外活動研究会/著
参加するまちづくり 伊藤雅春/著
わかった！子育てが楽しくなるコツ
越阪部重之/著
彼女の夢みたアフガニスタン
山本敏晴/文

産業（農業）

有機農業ハンドブック
日本有機農業研究会/編
イノシシから田畑を守る 江口祐輔/著
減農薬のための田の虫図鑑
宇根豊/〔他〕著
産直農家のデジタル写真入門
富田きよむ/著
果樹カメムシ 堤隆文/著

ヤングアダルト

(山陰合同銀行からの寄贈)
つめたいよりに 江国香織/作
兄なる風 上・下 スー・ハリソン/著
カッコウの巣の上で
ケン・キージー/著
この方法で生きのびろ！
ジョシュア・ペイビン/著
綿菓子 江国香織/作
カンパネルラ 芦原すなお/著
なんとかなるって！
ブリジット・ペスキーヌ/著
知らなかったあなたへ 碓雄二/著
パパなんていなけりゃいい
キアーラ・ゾッキ/著
軍隊のない国コスタリカ
早乙女勝元/編
ぼくたちが日本のおとしよりに
学んだこと。 毎日新聞社会部/編
「ん」まであるく 谷川俊太郎/著
動物と話せる男 塩沢実信/文

児童書 絵本

獵犬物語ハルとフブキ 水上美佐雄/作
クッキーのおうさま 竹下文子/著
龍 今江祥智/文
うしろにいるのだあれ
ふくだとしお/さく

この他にもたくさん頂きました。

参加者からの声



♪ ひーやふーやのやまみちを
とってあるくは はなこさん

三月十二日、東京から木村はるみさんにきていただき、町内の保育所・小学校一・二年生・おじいちゃんおばあちゃんたち約二百名でわらべうたを楽しみました。

今は昔の遊びがほとんど見られなくなりましたが、この日はみんながわらべ（こども）の心になつて遊びました。町中わらべうたが響きわたりました。

吉

いやー おもしろかった！ 木村はるみ先生の指導のもと、保育所や小学校のこどもたち、おじいさんやおばあさんもいっしょになって「わらべうた」であそんだのです。何がいいって、大人は心とからだはほぐれるほぐれる。子どもは手と手をつなぎ、からだにふれ正面からみつめ合い、自分や相手の気持ちや、からだの様子まで感じとられる。すばらしくっておもしろい。「でんでんぼっこ」は、「わらべうた」に気合いを入れています。声をかけて頂ければ、はせ参じますのでよろしく。

「でんでんぼっこの会」 かつば

本が行方不明です

予約が入っていますが、本が行方不明で探しています。みんなが返ってくるのを待っています。早急に返却ボックスに入れて下さい。

・ダレン・シャン（九巻）

・ヒカルの碁

（一巻～五巻、

十四巻～二十二巻）

・バカボンD

（一巻～五巻、十三巻）

・キノの旅（四巻）

・指輪物語（一巻）



編集後記

本号から図書館だよりも町報の仲間入りをさせて頂くことになりました。「ピカピカの一年生」の気持ちで編集しました。毎号「図書館の風景」を写真で案内していきます。たのしんでいただけると嬉しいです。

今月の写真は、図書館入り口にある雑誌コーナーです。いろいろな世代の方がくつろいでいかれます。

